

# 令和 8 年第 2 回議会 報告資料

1 工事請負契約の締結について

2 「長期財政収支見通し2027（仮称）」の策定及び  
「水道ビジョン2018」の一部改訂について

3 渇水対応のふりかえり

## 1 工事請負契約の締結について

- ① 夫婦石系片縄地区送水管布設工事
- ② 海水淡水化センター高圧R Oポンプ設備外更新工事
- ③ 海水淡水化センター監視制御設備更新工事
- ④ 多々良混合施設監視制御設備更新工事

# 1 工事請負契約の締結について

## ① 夫婦石系片縄地区送水管布設工事

### 工事概要

送水管の新設 口径 1,100mm  
延長 625m

### 入札方法

総合評価方式による制限付一般競争入札

### 契約年月日

令和8年3月3日

### 工事期間

令和8年3月4日～令和10年3月15日

### 契約者

戸田・松本・西光建設工事共同企業体

### 契約額

1,444,954,500円（落札率 91.8%）

## 那珂川市 片縄地区



# 1 工事請負契約の締結について

## ② 海水淡水化センター高圧R Oポンプ設備外更新工事

### 工事概要

海水淡水化センターの高圧R Oポンプ設備及び  
付属設備を更新するもの

### 入札方法

総合評価方式による制限付一般競争入札

### 契約年月日

令和8年3月19日

### 工事期間

令和8年3月20日～令和13年3月15日

### 契約者

協和機電工業株式会社 福岡支店

### 契約額

7,661,500,000円（落札率 92.0%）

### 高圧R Oポンプ設備



# 1 工事請負契約の締結について

## ③ 海水淡水化センター監視制御設備更新工事

### 工事概要

海水淡水化センターの監視制御設備を更新するもの

### 入札方法

総合評価方式による制限付一般競争入札

### 契約年月日

令和8年3月3日

### 工事期間

令和8年3月4日～令和10年9月25日

### 契約者

株式会社日立製作所 九州支社

### 契約額

1,540,000,000円（落札率 98.0%）

### 監視制御設備



# 1 工事請負契約の締結について

## ④ 多々良混合施設監視制御設備更新工事

### 工事概要

多々良混合施設の監視制御設備を更新するもの

### 入札方法

総合評価方式による制限付一般競争入札

### 契約年月日

令和8年3月3日

### 工事期間

令和8年3月4日～令和10年9月25日

### 契約者

メタウォーター株式会社 九州営業部

### 契約額

790,045,124円（落札率 92.0%）

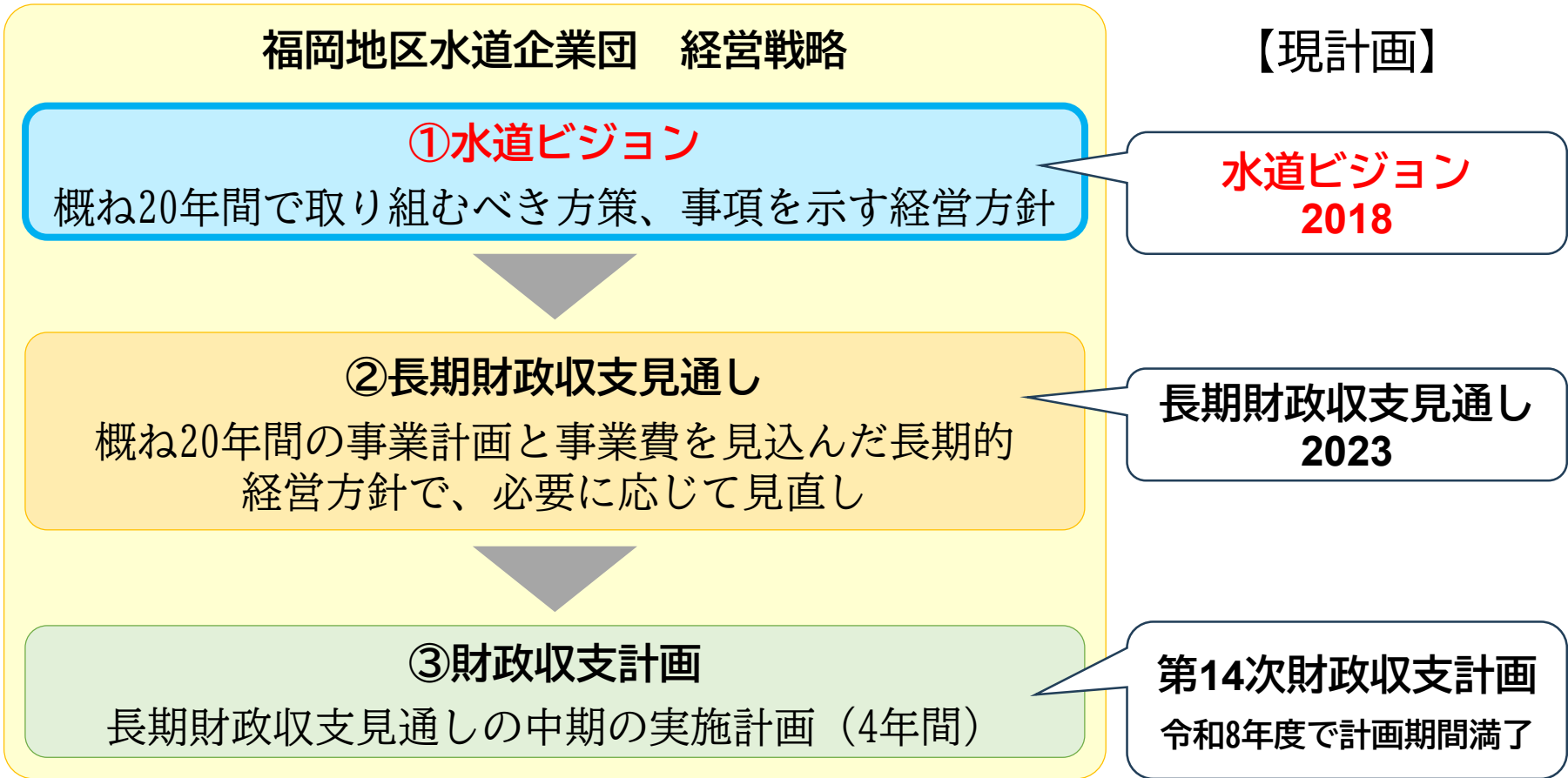
### 監視制御設備



- 1 工事請負契約の締結について
- 2 「長期財政収支見通し2027（仮称）」の策定及び  
「水道ビジョン2018」の一部改訂について
- 3 渇水対応のふりかえり

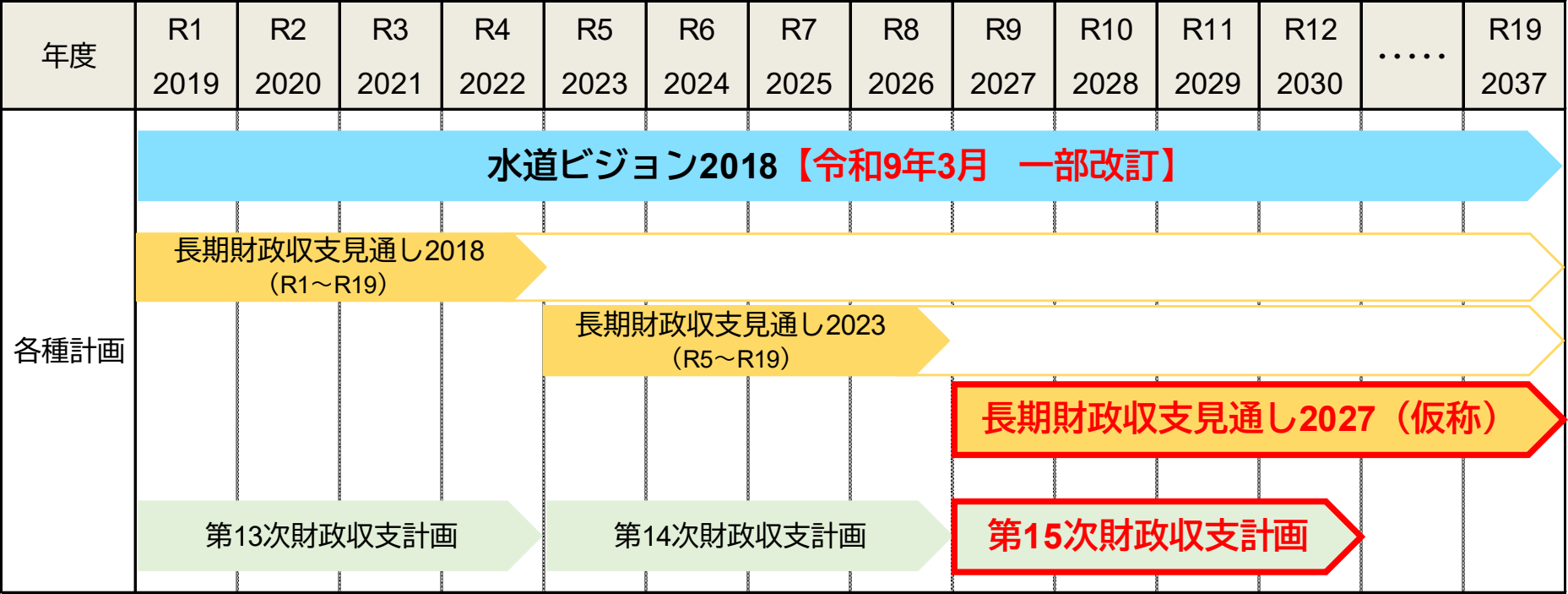


(1) 当企業団の経営戦略



✓ 経営戦略に基づき、毎年度の予算や運営方針を策定し、事業を推進

(2) 計画期間と見直しの経緯



✓ 第14次財政収支計画の期間満了を見据え、第15次財政収支計画の策定に着手

企業団を取り巻く環境が変化

✓ 第15次財政収支計画の策定に合わせて...

「長期財政収支見通し2027（仮称）」の策定

「水道ビジョン2018」の一部改訂

(3) 水道ビジョンの振り返り

✓ テーマ毎に施策目標を掲げ、着実に取組を推進

基本理念：福岡都市圏の安心で快適な住民生活と持続的な発展を支える水道

| テーマ・区分 |          |          | 施策目標                                    | 取組状況                                                     |
|--------|----------|----------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 持続     |          | 施設       | 施設の健全性の確保、安全性・経済性の向上                    | 職員や委託業者の保守点検等により、施設を適切に維持管理しつつ、修繕による延命化を図り、施設を効率的・効果的に維持 |
|        |          |          | 環境負荷軽減対策の推進                             | 牛頸浄水場の浄水処理過程で発生した汚泥（脱水ケーキ）を、土壌改良材やセメント原料としてリサイクルし有効活用    |
|        | 運営<br>基盤 | 経営       | 健全な財政基盤の維持及びさらなる経営の効率化                  | 4年ごとに「財政収支計画」を策定し、計画に基づき経営管理を実施                          |
|        |          |          | 将来の投資に備えた効率的な資金確保                       | 設備を適切に点検・修理し、延命化によるライフサイクルコストの削減を図り、更新計画を見直すことで、資金需要を平準化 |
|        |          | 人的<br>資源 | 安定した運営の確保のための技術力の維持・向上及び企業団経営に精通した職員の確保 | 職員研究発表会の実施や外部研修会への積極的な参加により、企業団の安定運営に必要な技術・知識を向上         |

(3) 水道ビジョンの振り返り

| テーマ・区分 |           | 施策目標                      | 取組状況                                                   |
|--------|-----------|---------------------------|--------------------------------------------------------|
| 持続     | 水源・安定供給   | 利水安全度を考慮した安定供給の継続         | 3ダムを1つの貯水池とする運用を試行することにより、関係者間で水を有効活用し、水源を確保           |
|        | 信頼・連携     | 水源地域や水道利用者等との信頼関係の醸成      | 福岡都市圏の水道水の約3分の1が筑後川の恵みに支えられていることに感謝し、流域の方々と様々な交流事業を実施  |
|        |           | 企業団と構成団体とが課題を共有し、連携して解決   | 牛頸浄水場および福岡市水道局の乙金浄水場において緊急時対応や技術交流に関する協定を締結し、相互連携体制を構築 |
| 安全     | 水源・水質の保全  | 環境変化等に対応できる浄水処理・水質管理体制の充実 | 残留塩素濃度の低下事象等に対応するため、脱水機や塩素注入設備、水質監視装置の増設等を行い、水質の安全性を確保 |
|        |           | 水源水質の保全活動の推進              | 水源かん養林の保全活動や河川美化活動への参加など、水源地域の自治体や関係機関と連携し、水源水質を保全     |
| 強靱     | 災害時・緊急時対策 | 災害時にも対応できる強靱な施設の構築        | 管路整備計画に基づき、送水管路の耐震化・二重化等を進めるとともに、福岡導水施設の老朽化対策及び耐震化を推進  |
|        |           | 非常時にも事業を継続できる組織と計画づくり     | 災害マニュアル及び事業継続計画の更新や合同訓練による災害対応力の向上                     |

(4) 長期財政収支見通しの振り返り（主要事業）

① 海水淡水化施設の設備更新

- 供用開始後約20年が経過したため、更新時期を迎えた機器の更新を行うもの
  - 事業期間：令和4年度～令和18年度
- ✓ 工事スケジュールを見直したことにより、第14次財政収支計画期間の決算額は減少したものの、全体の事業期間に影響はない
- ✓ UF膜による前処理の省略など、更なるコスト縮減と効率化を図っている
- ✓ 物価上昇の影響等により、今後事業費が増額となる可能性がある

(税抜、単位：百万円)

|           | R5年度   | R6年度  | R7年度  | R8年度  |
|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 財政収支計画    | 196    | 1,526 | 2,623 | 2,832 |
| 決算（R8は予算） | 72     | 548   | 690   | 1,204 |
| 差額        | △4,663 |       |       |       |



(4) 長期財政収支見通しの振り返り（主要事業）

② 牛頸浄水場の改良・更新

- 更新時期を迎えた機器の更新を行うもの

- ✓ 更新対象設備について、機器の修繕による延命化を行い、事業費は計画よりも減少
- ✓ 事業は概ね計画どおり進捗

(税抜、単位：百万円)

|           | R5年度 | R6年度  | R7年度  | R8年度  |
|-----------|------|-------|-------|-------|
| 財政収支計画    | 749  | 1,113 | 1,058 | 677   |
| 決算（R8は予算） | 975  | 477   | 698   | 1,075 |
| 差額        | △372 |       |       |       |



(4) 長期財政収支見通しの振り返り（主要事業）

③ 水質管理機能の強化

- 残留塩素濃度低下事象や送水管路の二重化等による送水環境の変化に対応するため、水質監視装置や脱水機の増設を行うもの
- 事業期間：令和5年度～令和9年度

✓ 工事内容の見直しに伴い、事業費は計画よりも減少

✓ 事業完了も前倒し（令和9年度→令和7年度）

（税抜、単位：百万円）

|           | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 |
|-----------|------|------|------|------|
| 財政収支計画    | 14   | 835  | 158  | 321  |
| 決算（R8は予算） | 43   | 772  | 410  | 0    |
| 差額        | △103 |      |      |      |



(4) 長期財政収支見通しの振り返り（主要事業）

④ 管路の耐震化

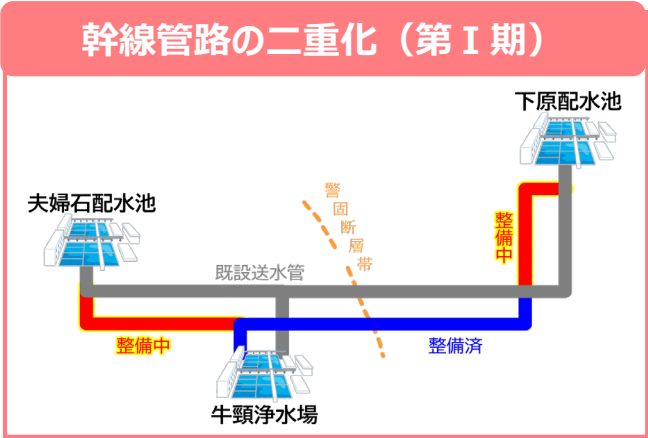
- 管路整備計画に基づき、老朽化した管路の更新、大規模地震に備えた耐震化及び危機対応のための機能強化を行うもの

| 事業  | 事業期間         | 事業内容           | 整備延長    |
|-----|--------------|----------------|---------|
| 第Ⅰ期 | 平成27年度～令和9年度 | 幹線管路の耐震化（二重化等） | 32.2km  |
| 第Ⅱ期 | 令和10年度～      | 支線管路の更新・耐震化等   | 131.4km |

- ✓ 地元調整や現場条件の変化に伴う施工方法の見直しにより、事業に遅れが生じているほか、物価上昇等の影響により事業費が増大傾向にあるため、事業期間及び事業費の見直しが必要
- ✓ 令和5年度からの3年間で、耐震管8.0kmを整備し、耐震適合率は50.3%へ上昇

（税抜、単位：百万円）

|           | R5年度   | R6年度  | R7年度  | R8年度  |
|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 財政収支計画    | 2,864  | 3,379 | 3,764 | 4,281 |
| 決算（R8は予算） | 2,116  | 3,318 | 3,925 | 3,235 |
| 差額        | △1,694 |       |       |       |





(4) 長期財政収支見通しの振り返り（主要事業）

⑤ 福岡導水施設地震対策事業（事業主体：独立行政水資源機構）

- 約25kmの導水施設のうち、トンネル区間の約10kmについて、地震及び老朽化対策を行うもの（水資源機構が事業を実施し、当企業団が費用の一部を負担）
- 事業主体：水資源機構
- 事業期間：平成30年度～令和17年度

✓ 物価高騰等の影響により、総事業費が増額（290億円→520億円）

✓ 現場条件の変化に伴う施工方法の見直し等により、事業期間も延期

(税抜、単位：百万円)

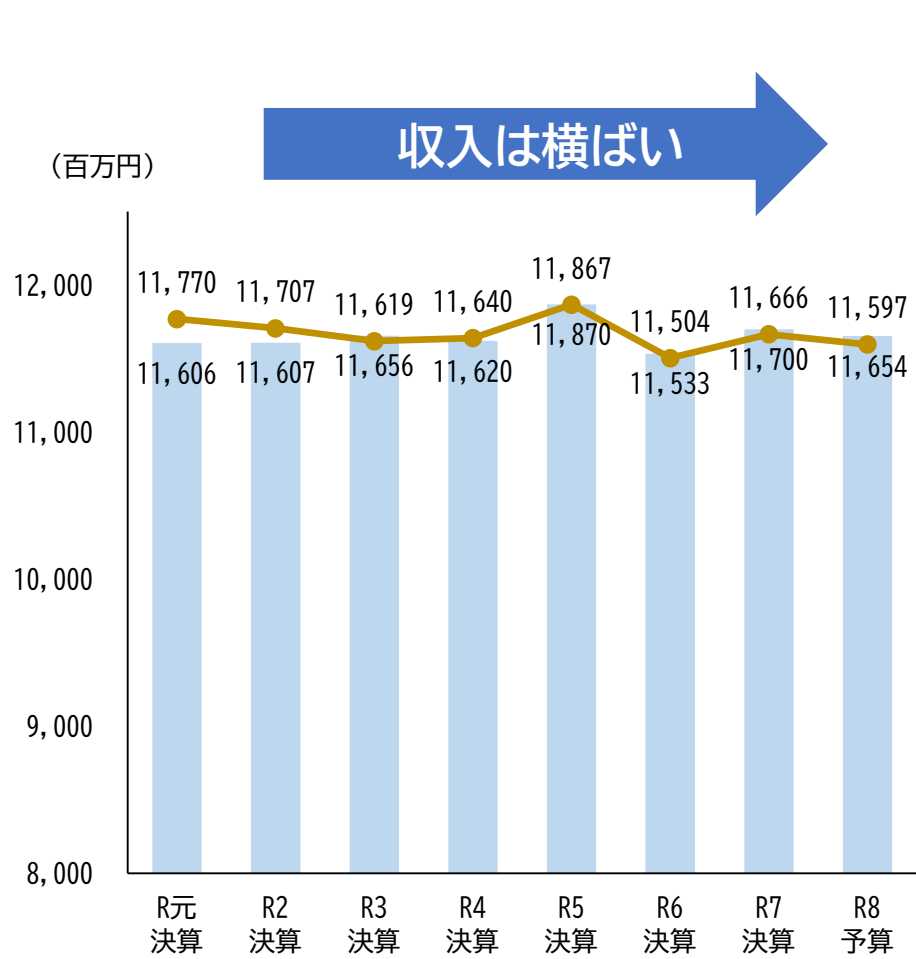
|           | R5年度   | R6年度  | R7年度  | R8年度  |
|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 財政収支計画    | 1,539  | 1,885 | 2,018 | 2,059 |
| 決算（R8は予算） | 1,523  | 1,708 | 1,267 | 1,923 |
| 差額        | △1,080 |       |       |       |



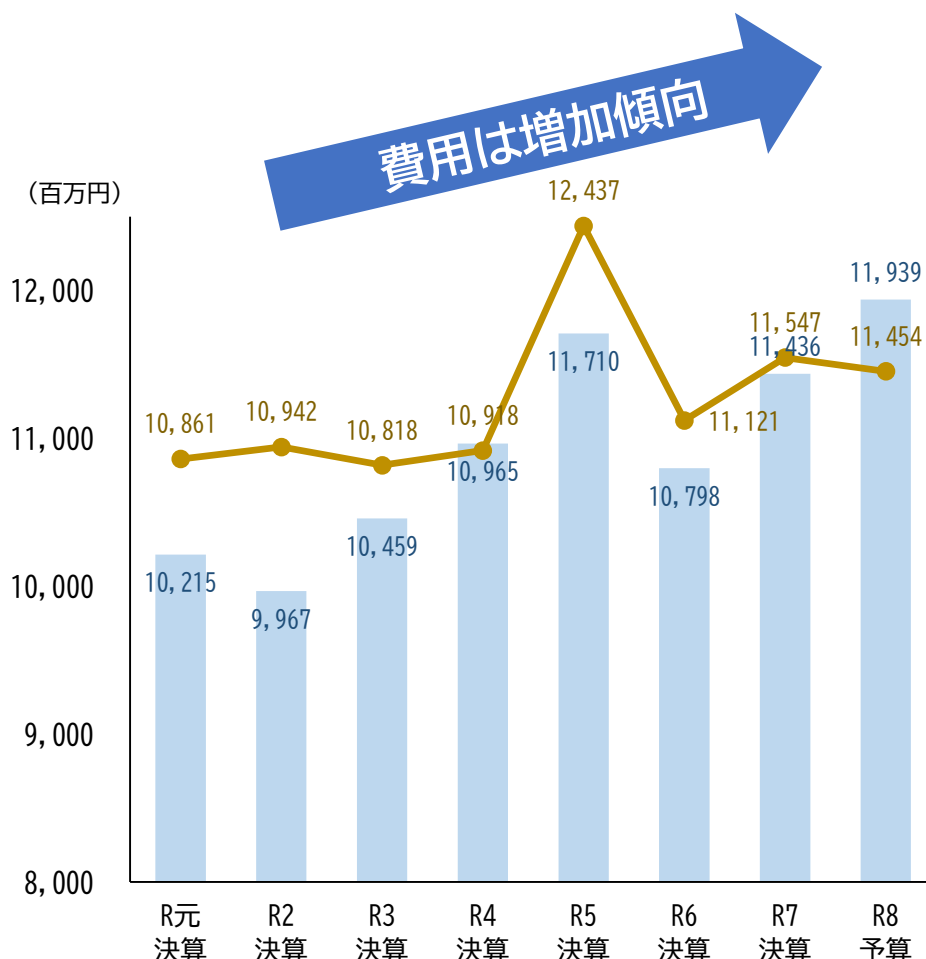
(4) 長期財政収支見通しの振り返り（財政状況）

■実績    ●計画

①収益的収支の収入(税抜き)の推移

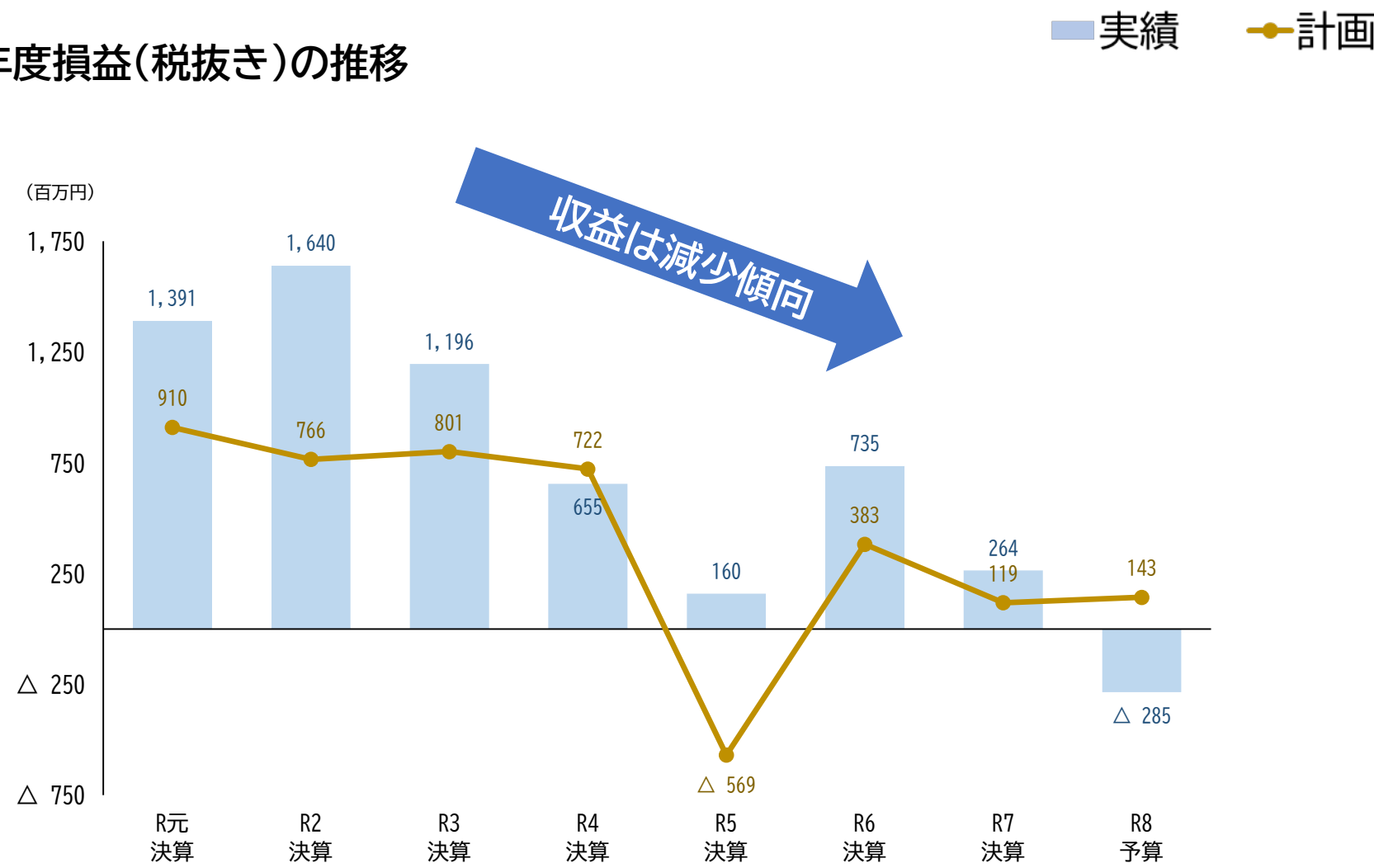


②収益的支出の費用(税抜き)の推移



(4) 長期財政収支見通しの振り返り（財政状況）

③単年度損益(税抜き)の推移

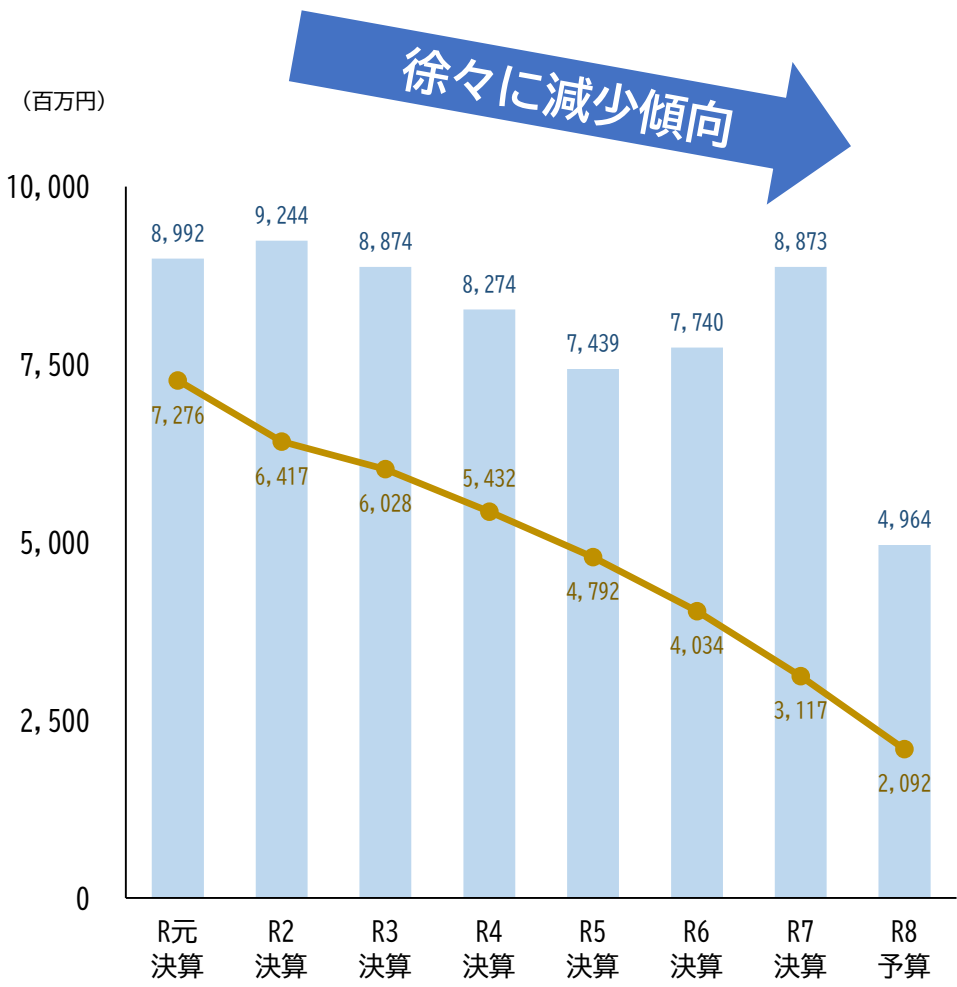


※令和4年度の利益は、過年度損益修正分の利益902百万円を含まない

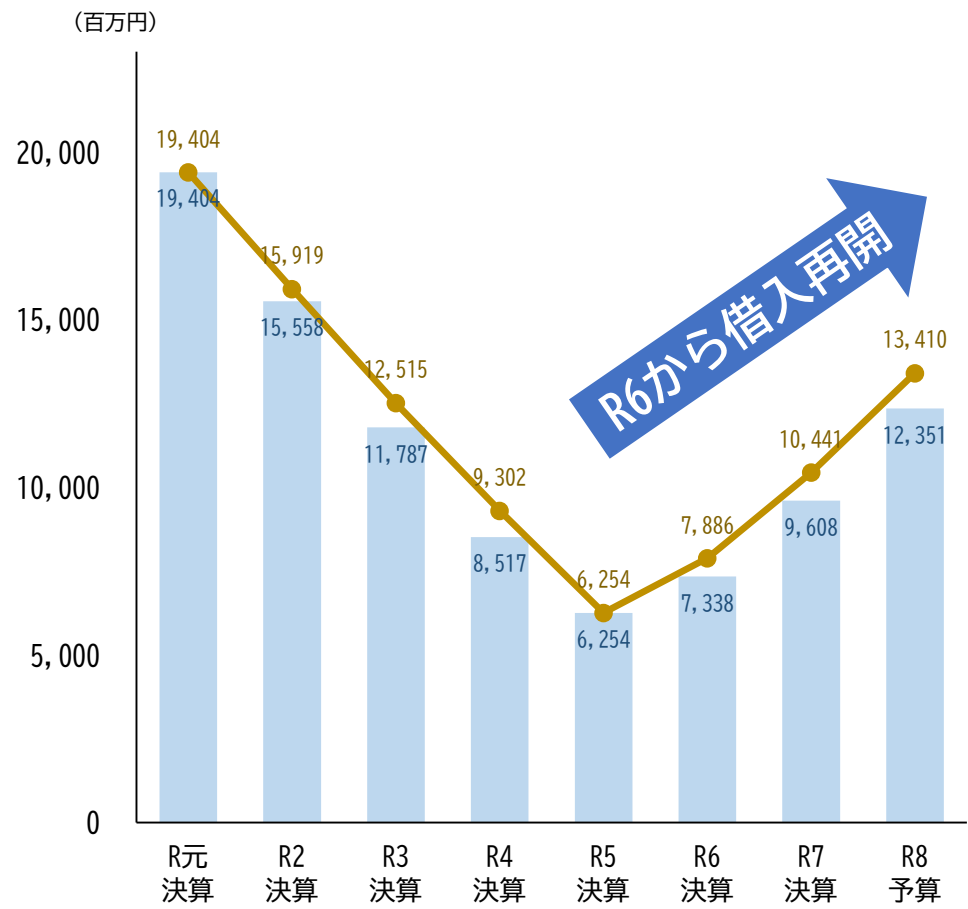
(4) 長期財政収支見通しの振り返り（財政状況）

■実績    ●計画

④年度末資金残高の推移



⑤企業債残高の推移



✓中長期的には厳しい経営状況となることが見込まれる

## （５）企業団を取り巻く環境

### 施設の老朽化・耐震化対策

#### 耐震化の遅れ



能登半島地震による送水管損傷  
(輪島市)

#### 老朽化の進行



老朽化による管の破損に伴う漏水  
(京都市)

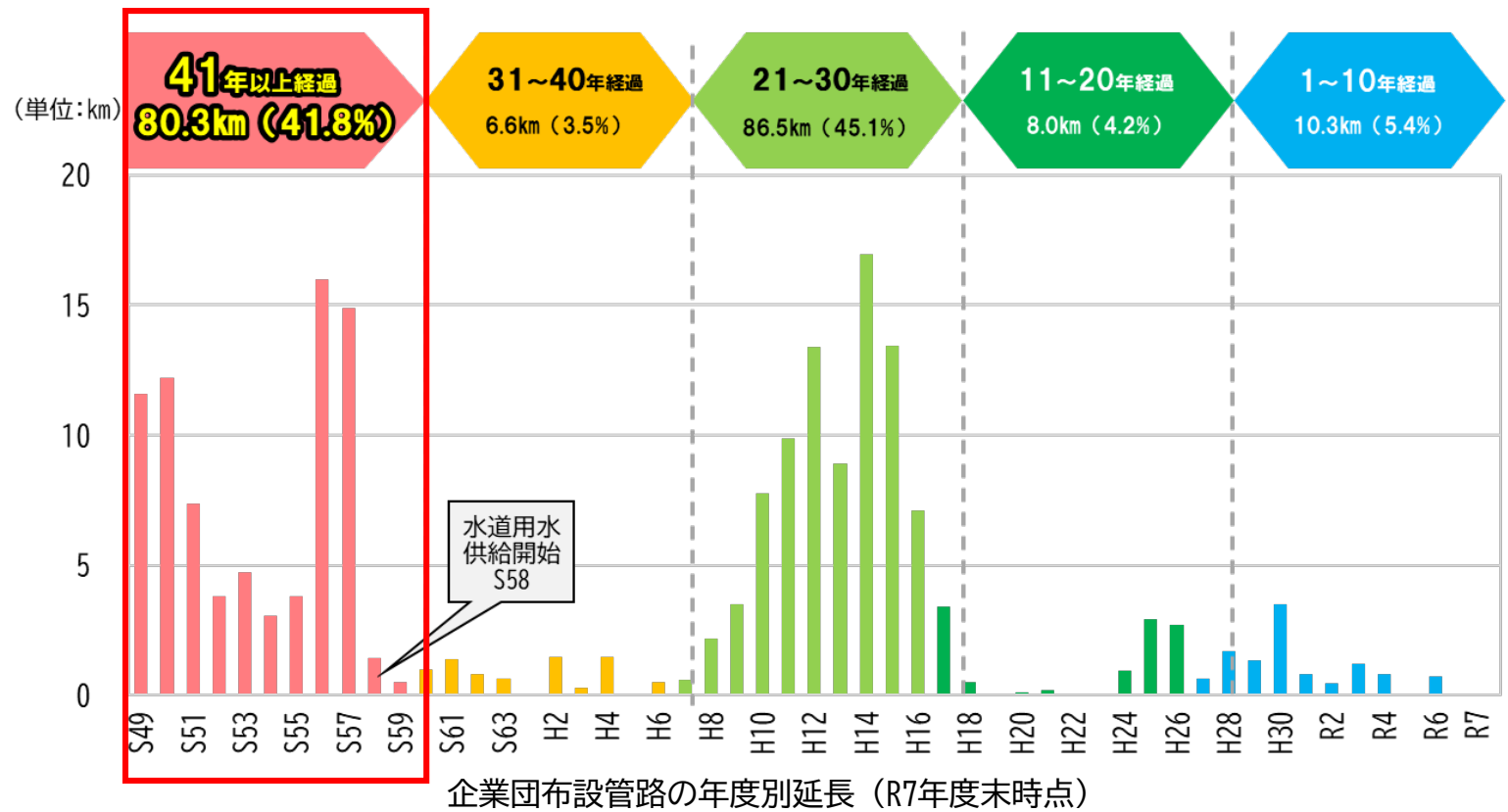
[出典：国土交通省]

✓ 水道施設の **耐震化及び老朽化対策** に対する **社会的要請の高まり**

(5) 企業団を取り巻く環境

施設の老朽化・耐震化対策

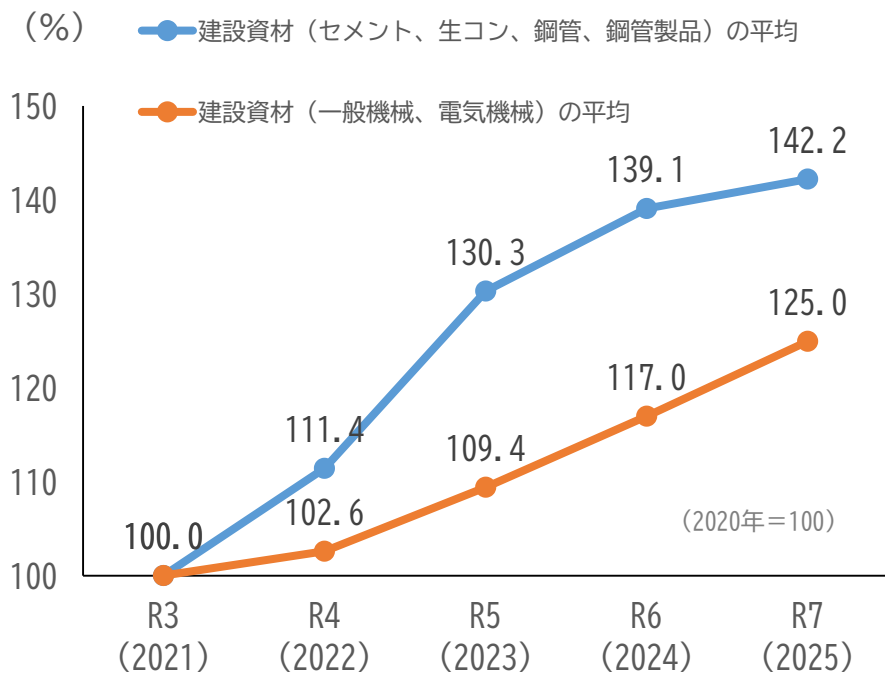
- ✓ 当企業団の管路は、法定耐用年数（40年）を超過した管路が年々増加している。
- ✓ AIによる劣化評価によれば、令和7年度末時点では、劣化により即時対応が必要な管路はないものの、約20年後以降には対応を必要とする管路が現れる。



(5) 企業団を取り巻く環境

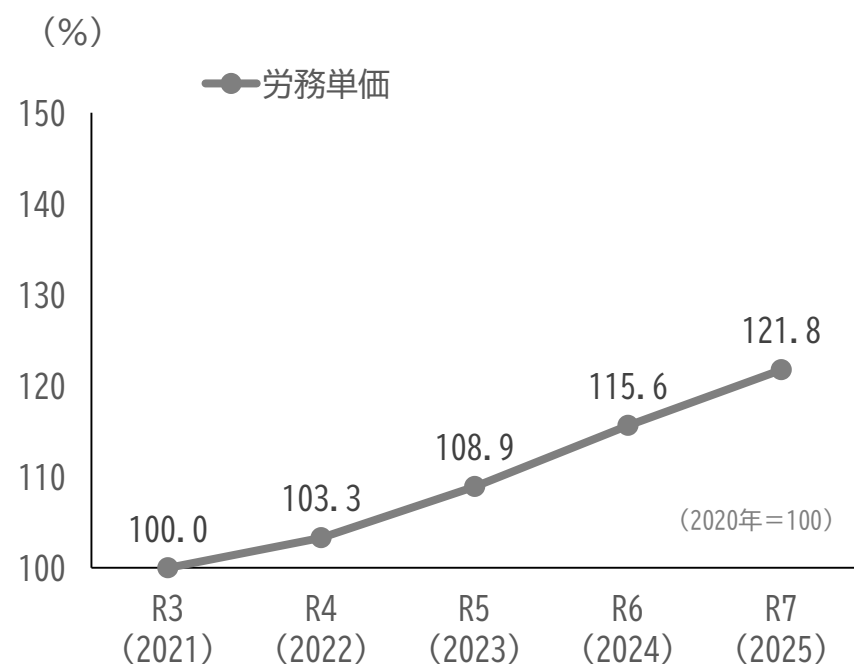
物価上昇等による影響

✓ 近年、資材価格や労務単価等の上昇が続いており、事業に係る経費は **増加傾向**



建設資材価格の推移

出典：建設物価調査会



公共工事設計労務単価  
全国全職種平均値の推移

出典：国土交通省



## （５）企業団を取り巻く環境

### デジタル技術の進展

当企業団では、デジタル技術の活用を推進しているが、AIなどの先端技術は著しい発展を遂げており、その活用の可能性が拡大している。

⇒急速に発展している **デジタル技術への対応**

### 脱炭素社会に向けた取り組み

世界中で温室効果ガスの排出削減に向けた取り組みが進められている。  
当企業団でも、令和５年度に「地球温暖化対策実行計画」を策定し、様々な取組を推進。

⇒脱炭素社会の実現に向けた**取組みの強化**

### 水質基準の見直し

有機フッ素化合物（P F A S）に含まれるP F O S及びP F O Aは、自然界ではほとんど分解されず、健康影響への懸念があり、令和８年度に水質基準に格上げされた。

⇒水質基準の変化に応じた**水質管理体制の強化**



## （6）見直しの方向性

### ①水道ビジョン

- 3つのテーマ目標（持続・安全・強靱）を実現するために着実に事業を推進し、水道用水の安定供給に努めている。
- デジタル技術の進展や脱炭素に向けた取組みの強化など、環境の変化に伴い、新たな取組みを実施している。



#### 方向性

持続可能な水道システムの構築に向けて、  
現ビジョンの基本理念及び施策体系を維持しつつ、  
**環境の変化**を踏まえ、**見直し**を行う

## （6）見直しの方向性

### ②長期財政収支見通し

- 今後収入は横ばいながら、費用は物価上昇等の影響により増加傾向にあり、中長期的に厳しい経営状況が見込まれる。
- 水道施設の耐震化及び老朽化対策に対する社会的要望は高く、水道用水の安定供給を継続するために必要な事業を継続的に推進していく必要がある。



#### 方向性

中長期的な経営の安定化に向けて、**経営改善の視点**を踏まえ、次期長期財政収支見通しを策定していく

## （７）福岡地区水道企業団 経営戦略に関する懇話会の設置と主な意見

### ①設置

- ・ 幅広い意見を聴取しながら検討を進めるために令和8年5月1日に「福岡地区水道企業団経営戦略に関する懇話会」を設置
- ・ 同年6月23日に第1回懇話会を開催



懇話会の様子

### ②委員構成

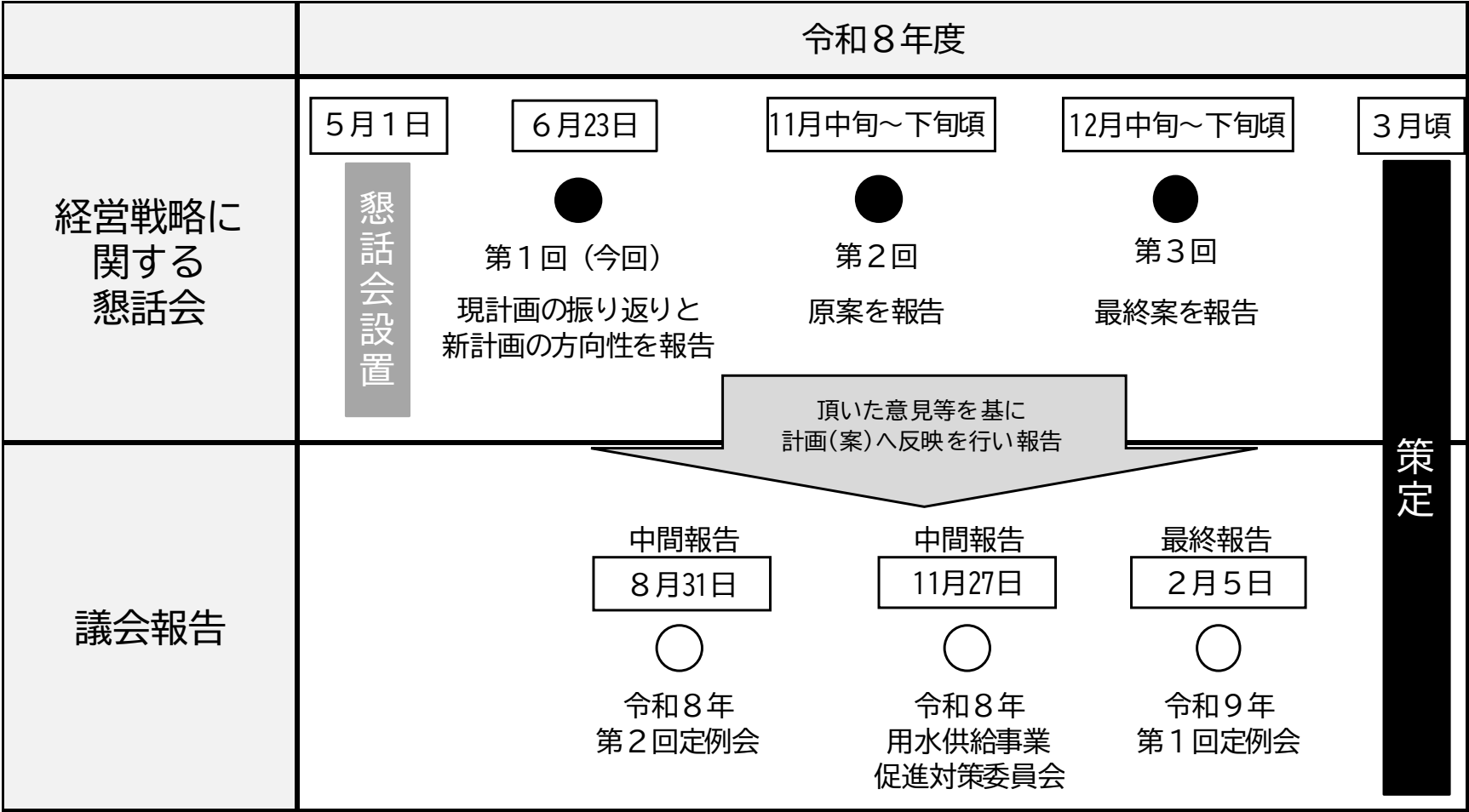
学識経験者（水道・経済）2名、専門家

（公認会計士）1名、国土交通省1名、構成団体（福岡市・太宰府市）2名 計6名

### ③委員から頂いた主な意見

- ・ 能登半島地震など災害が激甚化する中、経営面もさることながら、施設の老朽化・耐震化対策は最優先で力強く推進して欲しい。
- ・ GISや3次元データなどデジタル技術の活用については、業務の効率化に繋がるため積極的な活用を検討願いたい。

(8) 今後の進め方



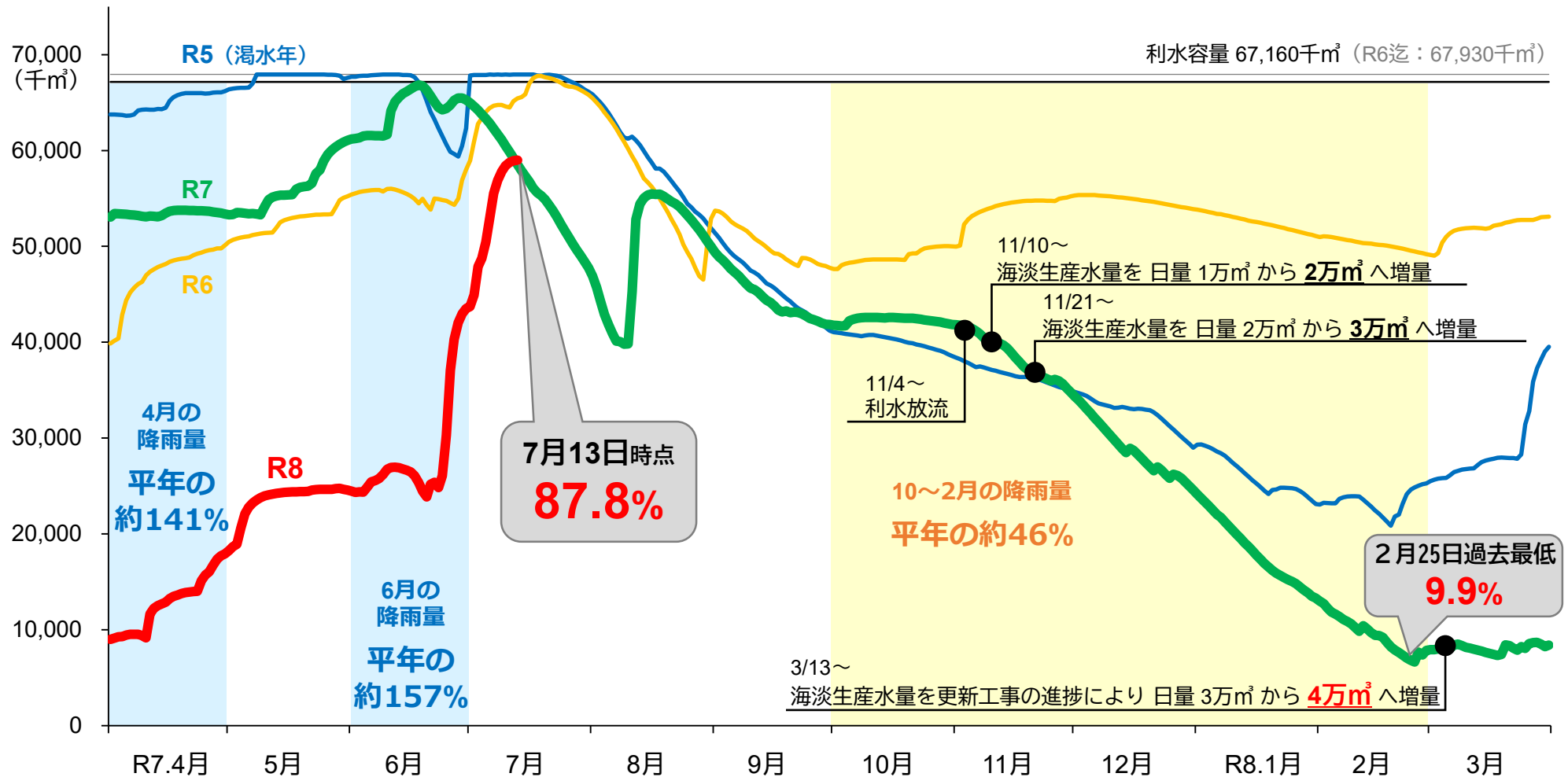
✓引き続き、有識者にご意見を伺うとともに、  
適宜議会へ報告、意見を伺いながら令和8年度中に見直しを行う

- 1 工事請負契約の締結について
- 2 「長期財政収支見通し2027（仮称）」の策定及び  
「水道ビジョン2018」の一部改訂について
- 3 渇水対応のふりかえり

### 3 渇水対応のふりかえり

#### ■筑後川水系ダム※貯水量の推移

※江川・寺内（小石原川）ダム、  
筑後大堰、合所ダム、大山ダム

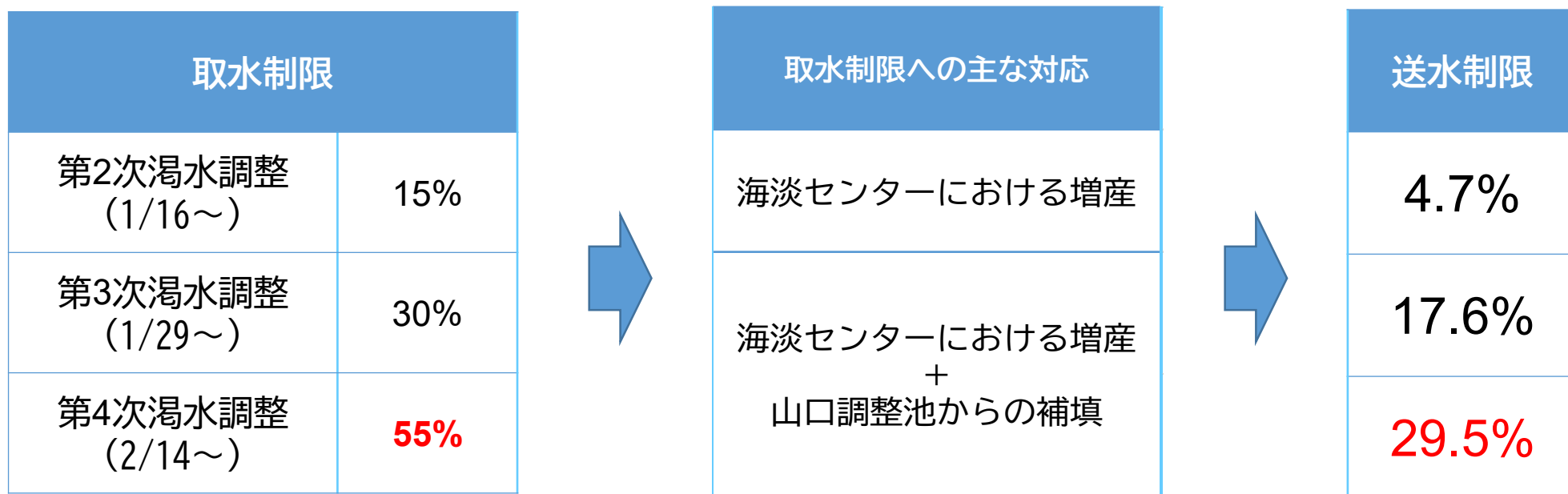


2月25日の貯水率は**9.9%まで低下**  
⇒ 2月末以降の降雨により徐々に回復し、  
6月末からのまとまった降雨により貯水量は**87.8%まで回復**

### 3 渇水対応のふりかえり

#### (2) 渇水時の対応

取水制限の実施・強化に応じて、**送水制限も実施・強化**



海淡センターにおける増産や山口調整池からの補填に加え  
筑後川水系ダム of 効率的な統合運用などにより  
**給水への大きな影響を回避**

構成団体による  
節水PRや減圧給水  
自己水源の活用も大きな効果

### 3 渇水対応のふりかえり

#### (2) 渇水時の対応

##### ①海水淡水化センターを最大限活用 (筑後川取水の減量によるダム温存)

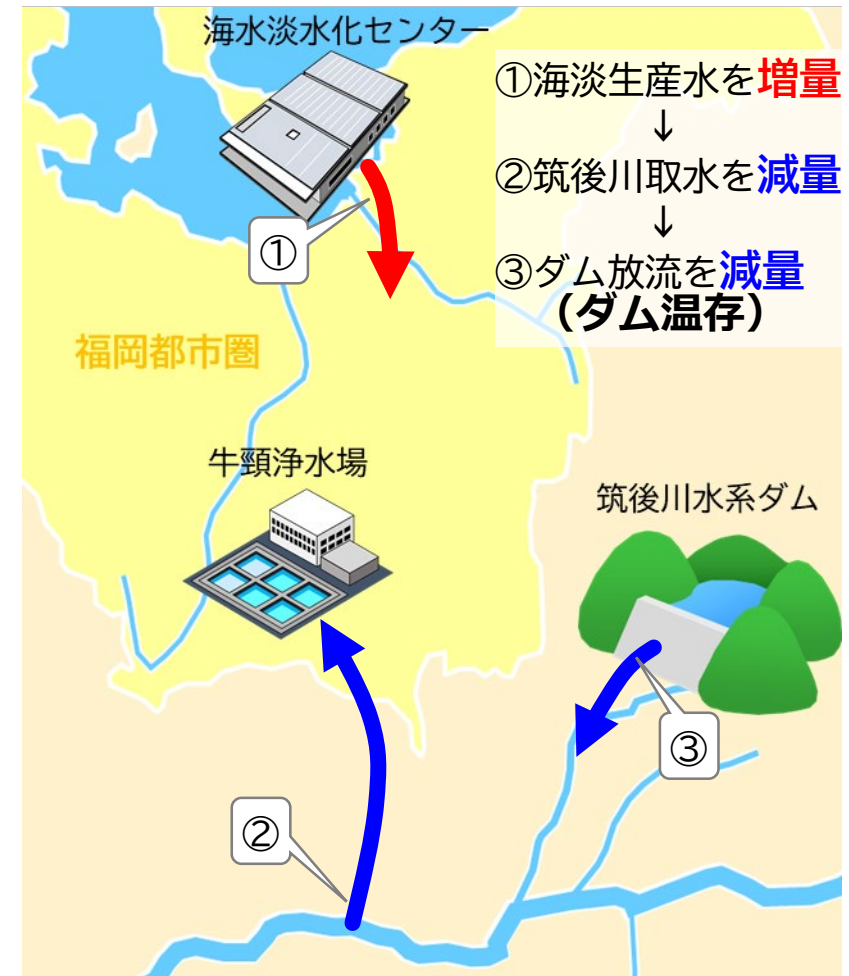
|                   |                                   |
|-------------------|-----------------------------------|
| ～R7.11.9          | 1 万m <sup>3</sup> /日              |
| R7.11.10～R7.11.20 | 2 万m <sup>3</sup> /日              |
| R7.11.21～R8.3.12  | 3 万m <sup>3</sup> /日              |
| R8.3.13～          | <b><u>4 万m<sup>3</sup>/日※</u></b> |

※更新工事中の最大生産水量

11月～7月※で、

**約520万m<sup>3</sup>増産**

※7/13までに増産した量



海淡増量とダム温存の関係

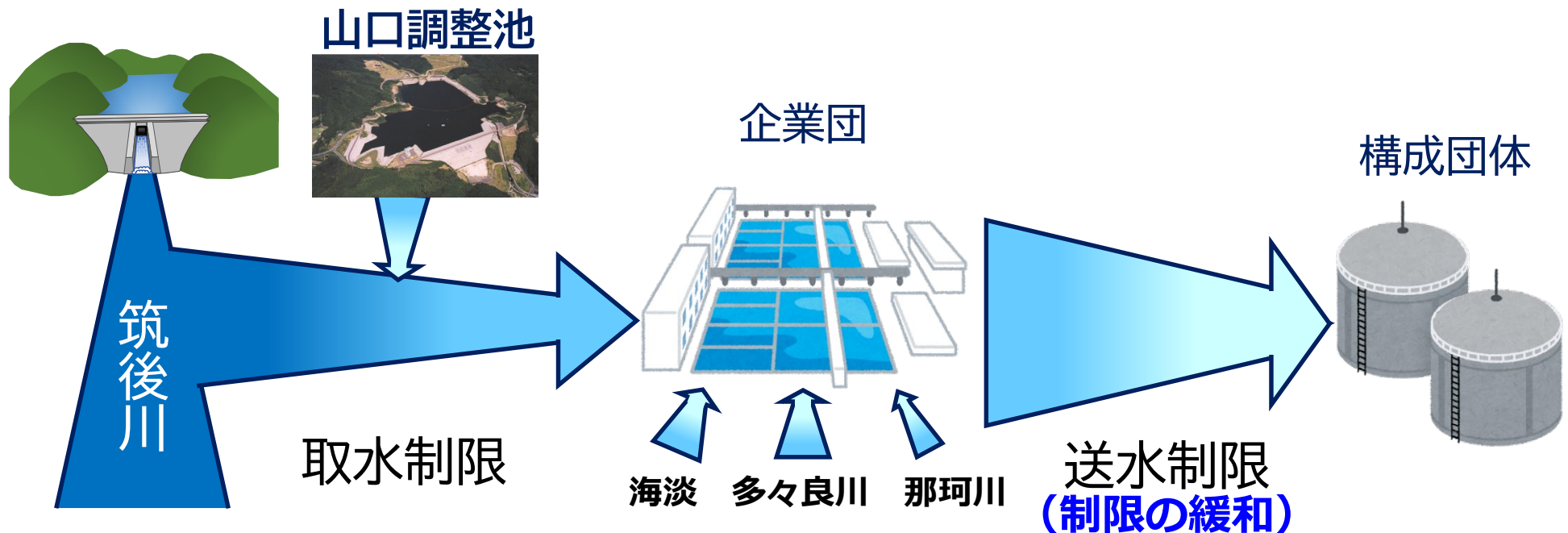


### 3 渇水対応のふりかえり

#### (2) 渇水時の対応

渇水調整により 山口調整池を活用

⇒ 筑後川ダムの温存 + 送水制限の緩和



約310万 $\text{m}^3$ を活用

### 3 渇水対応のふりかえり

## (2) 渇水時の対応

### ・福岡都市圏におけるホームページでの広報

福岡地区水道企業団  
Fukuoka District Waterworks Agency

文字サイズ 小 中 大

言語を選択

Powered by 翻訳

### 渇水対策本部設置中

福岡都市圏及び福岡都市圏の水道水の1/3を供給する  
筑後川流域では、少雨傾向が続いています。  
節水にご協力ください！  
身近な節水対策は[こちら](#)から

ホーム 行こうよ水源地 企業団について 施設紹介 水源・水質情報 契約・検査情報

#### 企業団情報トピックス

|            |     |                            |
|------------|-----|----------------------------|
| 2026年1月15日 | new | 福岡地区水道企業団渇水対策本部を設置しました     |
| 2026年1月15日 | new | 配水池等の水質検査結果データを更新しました      |
| 2026年1月13日 | new | 「ふくすいき〜福水企通信〜」(令和8年1月号)の発行 |

50周年誌  
福岡地区水道企業団 50周年記念特  
アーカイブ

企業団HP

## 身近な節水方法の紹介

### 洗たく

- ・まとめ洗いで
- ・ためすぎを中心に
- ・ふろの残り水を使う



企業団キャラクター  
ビュータくん

1日の節水  
約80ℓ

### 食器洗い

- ・じゃ口はこまめに開け閉めを
- ・ため洗いで  
(油污れのひどい食器は紙などでふき取って)

### 歯みがき、洗面

- ・じゃ口はこまめに開け閉めを
- ・歯みがき中は、じゃ口を閉める
- ・コップを使って口をゆすぐ

### お風呂

- ・お湯を入れすぎない
- ・わかしすぎない
- ・シャワーはこまめに使用する
- ・入浴後の残り水は  
洗濯、ふき掃除、散水に

1日の節水  
約100ℓ

### 水洗トイレ

- ・トイレの水は使用後の1回に
- ・大小レバーの使い分けを

### 洗車

- ・お風呂の残り水で
- ・バケツにくんだ水を使う  
(ホースで水をかけっ  
放しにしない)

1日の節水  
約210ℓ

水は大切に  
使いましょう。

福岡地区水道企業団

### 3 渇水対応のふりかえり

## (2) 渇水時の対応

### ・ 節水PR街頭キャンペーンの実施

日 時：(1回目) 1月26日(月) 8:30～

(2回目) 5月28日(木) 8:30～

場 所：西鉄福岡(天神)駅 ソラリアステージ前

実施者：福岡地区水道企業団、福岡市、福岡県



街頭キャンペーンの様子(1/26 撮影)



配布物

### 3 渇水対応のふりかえり

#### (3) 渇水対策本部の解散

6月末からのまとまった降雨により  
筑後川水系ダムは**87.8%**(7月13日時点)まで**回復**

国は当面の水利用に支障がないとして

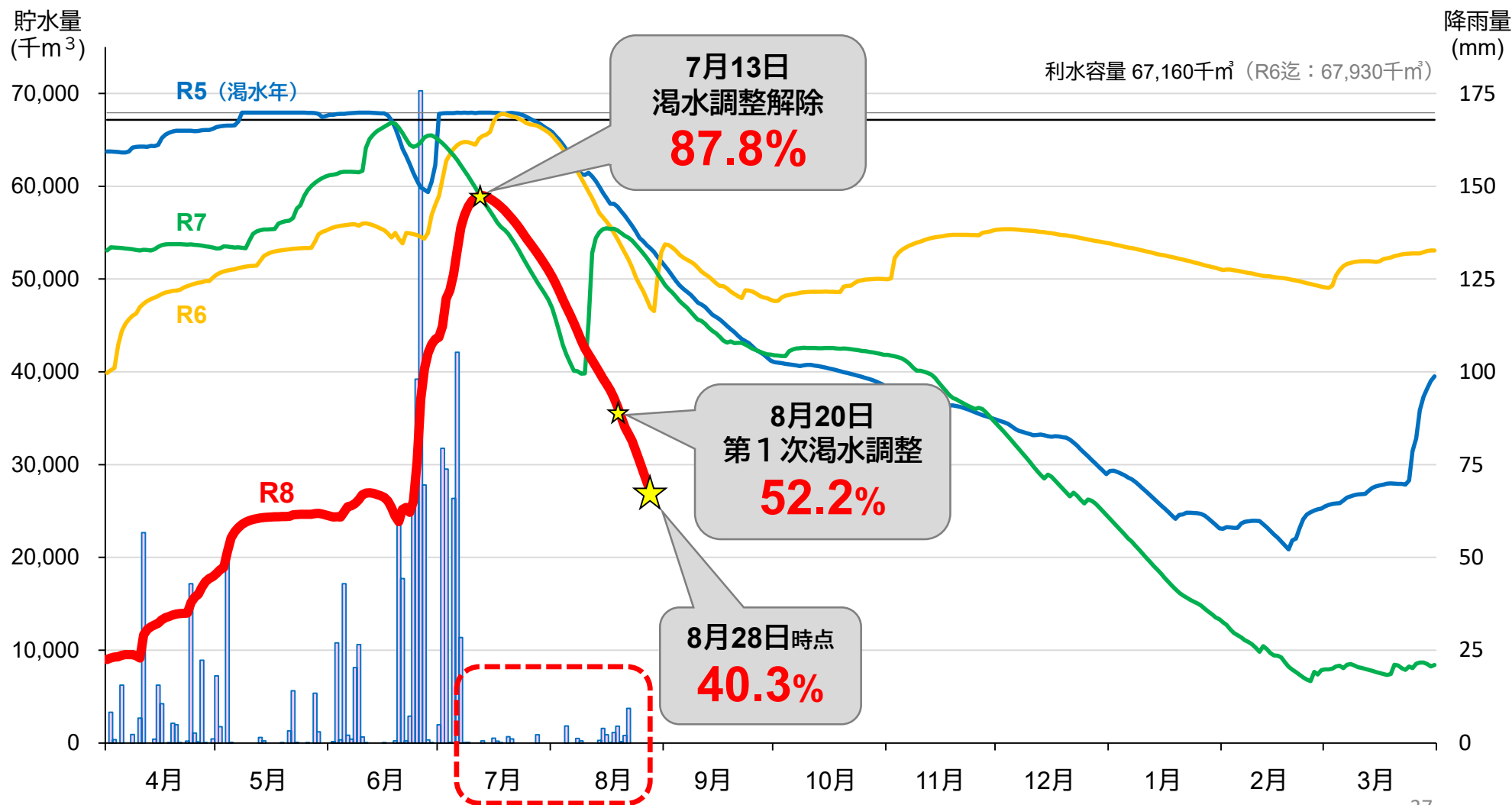
7月13日に**渇水対策本部**を**解散**

当企業団も同日付で**渇水対策本部**を**解散**



## 【参考】 現在の筑後川の水源地状況について

7月13日に渇水調整が解除されたが、降雨が少なく、水需要が多い時期であることから貯水率が急速に低下し、8月28日時点の貯水率は40.3%に低下している。



## 対応状況

- 8月10日 福岡地区水道企業団異常少雨対策本部の設置
- 8月20日 筑後川水系渇水調整連絡会(第1次渇水調整)
- 8月21日 海淡センターの生産水量を 2 → 3 万m<sup>3</sup>/日に増量

今後も国、県、構成団体や関係利水者等と**連携**し、  
福岡都市圏の**給水に大きな影響を与えないよう**努める